

実施しましょう！ 避難誘導・初期消火訓練

火災時に、全ての従業員がお客様を安全・確実に非常口に誘導できるよう、日頃から繰り返し避難誘導訓練を行ってください。また、初期消火も大変重要です。同時に、繰り返し初期消火訓練も行ってください。



指導活動 訓練の ご案内

教養型防災訓練の実施方法

STEP
1

消防署に
①消防訓練通報書 と ②防災訓練通報書
を提出しましょう



参加者の皆さんに、動画を見て
てもらいましょう。



チェックと防火防災セルフチェックを
に実施してもらい、事業所側で確認し
う。
(消防署に提出する必要はありません)



に
型防災訓練結果報告書 を提出しましょう



完了！

防火管理に係る消防訓練
防災管理に係る防災訓練
どちらも1回ずつ実施されたものとしてカウントします。



経験豊富な指導員による

防災・消防・サイバー・リスク対策のリアル指導

過去の実績や経験、知識を元に避難訓練や防災訓練、サイバー指導やAEDの取り扱い方など、より実践的な指導を実施

- ・一度きりの指導ではなく、定期的な実施をしておくことで、組織全体のリテラシー向上に繋がります。
(避難方法だけではなく、AEDの使い方、緊急時の連絡先、準備しておくもの、災害時の豆知識、インターネットトラブルなど、より実践的なもの)
ご要望があれば備蓄品などの提供も賜ります。



指導実績：

幼稚園・小中高防災指導講演、救急救命講習、厚生労働省薬物乱用防止啓発訪問事業
他多数

指導員

一般社団法人 リスク対策支援協会 理事
野村 功次郎(のむら こうじろう)



▼元消防士

防災のプロフェッショナル指導員

消防訓練や避難訓練、AEDの使い方まで幅広い指導が可能です。

※詳細は講師プロフィール参照

活動経験 阪神大震災・東日本大震災・西日本豪雨他
(火災、救助、救急、特殊災害対応等)
防災家・防災スペシャリスト・救急救命トレーナー
広島県危機管理監講師、大学講師他

日本テレビ「世界一受けたい授業」の防災スペシャリストの先生「THE・突破ファイル」再現ドラマのスーパーバイザーでも有名な講師。23年間におよぶ消防士時代に得た、技術、知識、危機管理のノウハウを基に、独自のスタイルで、分かりやすく丁寧にアドバイスする。

元消防士(23年間)広島県呉市消防局
平成6年レスキューベストの発明。平成11年全国消防職員救助シンポジウムパネラー・災害医療とD-MATの根底となる論文を発表(国立国会図書館保管)平成13年心肺蘇生補助ハンカチ発明。

阪神淡路大震災・新潟中越地震・東日本大震災の体験と、平成19年硫化水素事故現場にて、自らも被災し殉職しかけた経験から組織やマニュアルに縛られる行政から、フリー且つ即戦力となる災害救助率先者に目覚める。

消防士での現場経験や被災地での救助活動等、数々の現場を知る活動する防災家・災害救助率先者でもあり、イベントでの救護、安全管理まで請け負う。

指導員

一般社団法人 リスク対策支援協会 理事
森 雅人(もり まさと)



▼元千葉県警警部補

サイバー指導のプロフェッショナル指導員

SNSの危険性から使い方について詳しく指導が可能です。
※詳細は講師プロフィール参照

担当事件 特別法犯

(サイバー犯罪、薬物銃器犯罪、経済犯、ストーカー、虐待対応等)

一般社団法人日本刑事技術協会 理事

厚生労働省薬物乱用防止啓発訪問事業 講師

SIA認定 ネットセーフティ・アドバイザー

警察の元警部補。サイバー犯罪、経済犯罪、薬物銃器犯罪等を扱う生活安全部門の刑事を約15年担当。

特にサイバー分野での警察では解決できないトラブルの多さや法整備の遅れに疑問を感じ、実践的な企業のリスク対策を行う民間企業に転職。同社にて、サイバー犯罪捜査の知見を活かして、採用候補者のSNSを追跡調査して将来のリスクを可視化する「ネットの履歴書」を開発するなど、企業向け危機管理のプロとして活動してきました。

(一社)日本刑事技術協会では、サイバー犯罪のみならず、これまで私が警察で経験してきた捜査の実体験から培った技術、技能を余すことなく皆様にお伝えする講演活動を全国で行っています。

指導員

一般社団法人 リスク対策支援協会 講師
清水 建二(しみず けんじ)



株式会社空気を読むを科学する研究所代表取締役
防衛省研修講師 日本顔学会会員
特定非営利活動法人日本交渉協会特別顧問

1982年、東京生まれ。早稲田大学政治経済学部卒業後、東京大学大学院でメディア論やコミュニケーション論を学ぶ。学際情報学修士。日本国内にいる数少ない認定FACS (Facial Action Coding System: 顔面動作符号化システム) コーダーの一人。微表情読解に関する各種資格も保持している。20歳のときに巻き込まれた狂言誘拐事件をきっかけにウソや人の心の中に関心を持つ。

▼日本で数少ない微表情研究家

顔面動作のプロフェッショナル指導員

表情から犯罪や心理分析を読み取る指導を行うことが可能です。

※詳細は講師プロフィール参照

現在、公官庁や企業で研修やコンサルタント活動、犯罪捜査協力などを精力的に行っている。また、ニュースやバラエティー番組(「チョコちゃんに叱られる」「偉人たちの健康診断」等)で政治家や芸能人の心理分析をしたり、刑事ドラマ(科捜研の女 シーズン16及び19)の監修をしたりと、メディア出演の実績も多数ある。2017年からは活動の幅を海外にも広げ、台湾での講演やイベント、英国公共放送BBCなどから取材を受けている。